

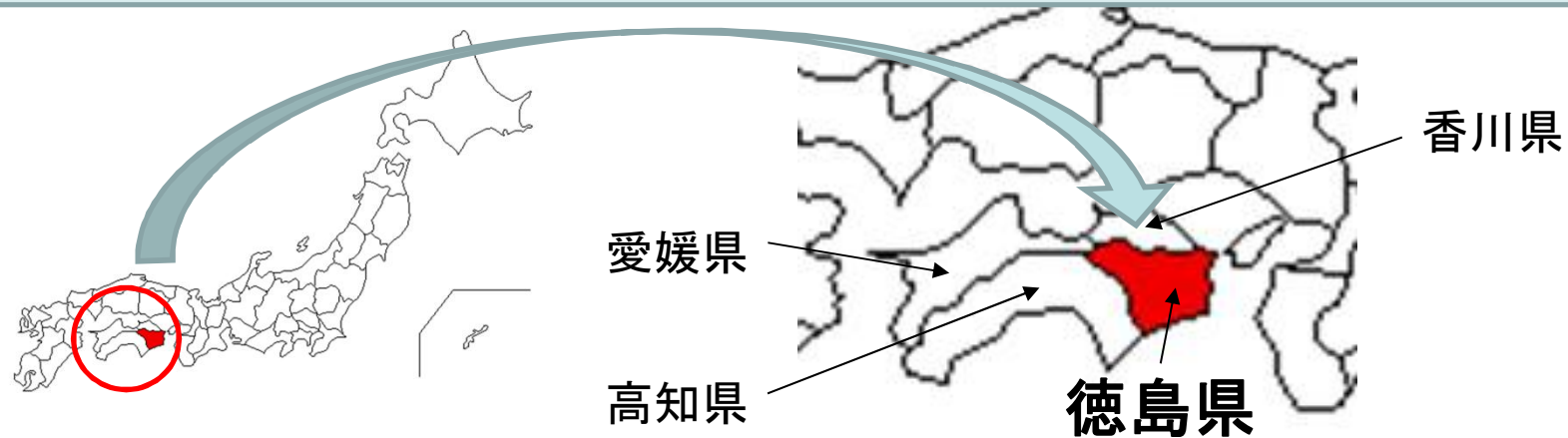
徳島県の災害文化と国土強靱化

2015. 3. 16

徳島県副知事

熊谷 幸三

◆徳島県の位置について



◆徳島県の観光と特産物



うだつの町並み



祖谷のかずら橋



阿波踊り



鳴門金時



すだち



れんこん

◆吉野川流域の洪水遺産と産業の発展



吉野川沿いの竹を使った
産業の発展



美馬和傘

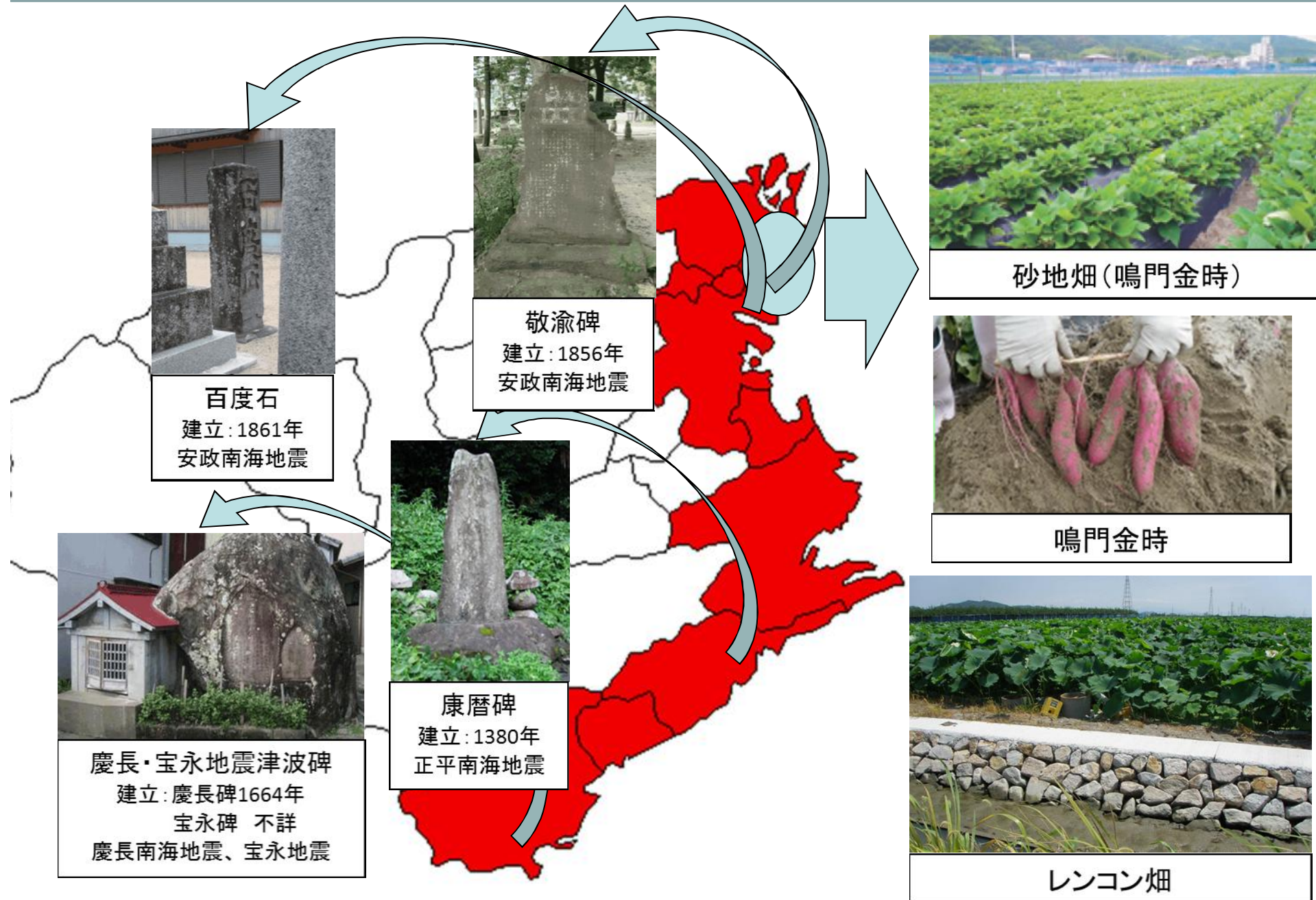


阿波踊り竹人形

吉野川の氾濫に
強い阿波藍の発展



◆南海地震を伝える津波碑と農地の再生



◆徳島県国土強靱化地域計画について

●計画策定の視点

- ① **ハードとソフト対策**を適切に組合せる
- ② **自助、共助、公助**を適切に組合せる
- ③ 国、地方公共団体、民間企業、住民等の**県の総力を挙げる**



●想定するリスク

- ① 南海トラフ地震・津波
- ② 大規模水害
- ③ 大規模土砂災害
- ④ 豪雪災害
- ⑤ 複合災害



●基本目標

- ① **人命の保護**が最大限図られる
- ② **重要な機能が致命的な障害を受けず維持**される
- ③ **被害の最小化**が図られる
- ④ **迅速な復旧・復興**を可能にする

●推進方針

- ① 243の施策と123の重要業績指標を設定
- ② 本県の先進的な施策を反映
 - ・ 進化する！既存ストック有効活用型「**長寿命化戦略**」
 - ・ **戦略的災害医療プロジェクト**
 - ・ **全国を先導するBCP**(事業継続計画)の推進

●推進期間

平成30年度

●計画の推進と見直し

- ① 推進エンジン 「**命を守るための大規模災害対策基金**」の創設
- ② 進捗管理
 - ・ **全庁を挙げた推進体制**の構築
 - ・ 有識者からなる「**国土強靱化地域計画推進委員会(仮称)**」設置

◆地域防災力強化の取組

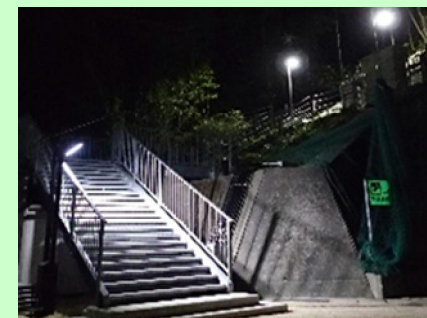
津波避難路の整備



マイ避難路



公共施設
活用



LED夜間照明灯

地域コミュニティの強化



ワークショップ



夜間避難訓練

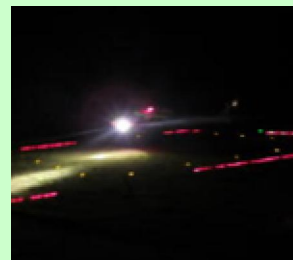


リヤカーによる避難訓練



防災クラブ活動

夜間救急搬送訓練の実施



災害遺産を活用した啓発



◆進化する！既存ストック有効活用型「長寿命化計画」

H26 徳島県公共施設等総合管理計画

ステージ1

予防保全型維持管理

点検・診断・維持管理

ステージ2

既存ストックの有効活用

転用・統廃合・除却

ステージ3

長寿命化対策

修繕・更新・新機能付加

「シームレスサイクル」の構築

～H31 個別施設計画（17類型）

《有効活用例》
とくぎんトモニプラザ（徳島県青少年センター）

既存施設への
PFI導入 **全国初**



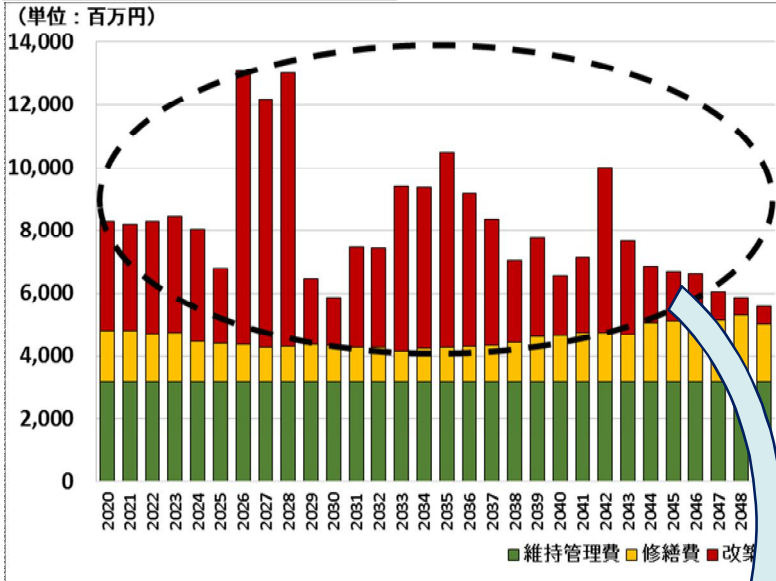
老朽化が進行
耐震化が必要



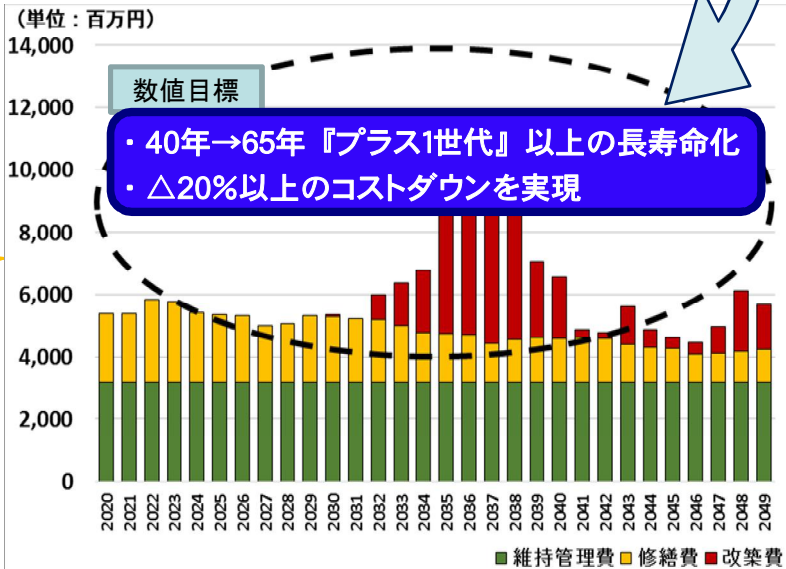
新たな県民
ニーズに対応

中長期的に効果発揮

1 建物の使用年数 40年（従来：対症療法型）



2 建物の使用年数 65年（今後：予防保全型）



国土強靱化の推進

国民・県民の安全安心の確保を実現！

◆ 戦略的災害医療プロジェクト

背景

東日本大震災(H23.3.14)

人的被害
 死者 15,889人
 行方不明者 2,594人

災害関連死
 3,194人

教訓

災害関連死を
 はじめとする
 「防ぎ得た死」
 をなくす

行動方針

◇ 平時から災害時へ、
 災害時から平時へ、
 つなぎ目のない「シームレス」な
 医療を提供

◇ 「地域ぐるみ」による医療提供体制を
 構築

プロジェクト行動計画(5本柱)

1 災害医療力の強化



医療受援訓練



DPAT創設・強化

2 要配慮者支援の強化

災害医療推進基金創設(H26 1億円)

- 災害時に使用する医療器具や医薬品等の備蓄
- 避難所の生活環境改善



避難所生活を考えるWS

3 避難環境の向上



県産木材(仮設住宅)



アマゾンジャパン社長との
 協定締結式(H26.9.5)

4 情報共有機能の強化

- ・ 医療や防災機関などとの情報共有機能の強化
- ・ マイナンバー制度の「電子お薬手帳」など災害医療への活用検討



災害時情報共有システム

5 災害医療支援ビジネスモデルの創出



地元食材を活用した備蓄食品

パワースーツ



最先端防災技術導入

◆全国を先導するBCPの推進

FCP(家族継続計画)

平成26年7月～9月、
小学校・中学校等の
児童・生徒に対して、
「わが家の防災プラン」を募集

1,162件の応募



家庭

地方公共
団体

企業等

地域BCPによる
強靱な地域づくり

県庁版BCPの策定

南海トラフ地震の「津波浸水想定」、「被害想定」を踏まえ、
H26.3改定

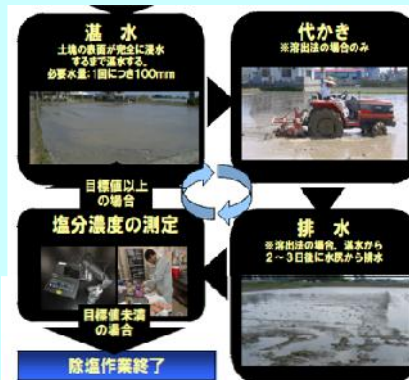
L2対応
全国初

- ・職員の緊急参集手順
- ・非常時優先業務の再整理
- ・本庁舎の代替庁舎を指定

～H27 市町村BCPの策定

徳島県農業版BCPの策定

- ・発災時の津波・塩害への備え
- ・農地復旧はじめ営農再開への手順を整理



徳島県の企業BCPの取組

H18

県企業防災
推進検討会

H19

県BCP策定
マニュアル

H20

BCP策定優良
企業表彰制度

H26

企業BCP
認定制度

BCP策定支援

ワンストップサービスの提供

- ◆とくしまBCP支援センター設置 (H24.7)

BCMに向けた策定支援の強化

- ◆徳島大学や経済団体との連携



BCP認定証交付式

◆ま と め

- ・先人が残した災害の教訓
- ・災害と共に生きた先人の知恵

○「災害文化」に学び、後世へ継承

- 最先端の事前防災対策
- 強固な防災体制
- 速やかに回復する「地域BCP」

徳島県国土強靱化地域計画
いかなる大規模自然災害に対しても、強くしなやかな県土を目指し、
「自助・共助・公助」一体となって実践

○ 将来に亘って元気であり続ける社会を実現

